

パイロット参加薬局と未参加薬局 の意見の相違(1)

パイロット参加(387)

パイロット不参加(236)

	N	%	N	%
①IC必要	198	51	182	77
②不必要	113	29	41	17
③その他	71	18	10	4
④無回答	5	1	3	1

パイロット参加薬局と未参加薬局 の意見の相違(2)

パイロット参加(387) パイロット不参加(236)

	N	%	N	%
① 影響は全くない	115	30	117	50
② 登録しにくくなる	220	57	106	45
③ 参加が困難	32	8	8	3
④ 無回答	18	5	4	2
⑤ その他	2	1	1	0

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)

n=233

	①影響は全くない	②登録しにくくなる	③参加が困難	④無回答	⑤その他	合計
A 実施が困難	1	97	22	1	1	122
B 実施の与える影響・これに伴う関係の悪化への懸念	0	63	8	1	0	72
C 実施に伴って、伴う問題回避が調査へ与える影響への懸念	1	61	5	0	1	68
D 実施のしやすさ・工夫などについての注文	0	14	0	0	0	14
E 実施そのものへの疑問	0	4	5	0	0	9
F 実施すべきである	2	8	0	0	1	11
G その他	0	2	0	0	0	2

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)

A 実施が困難

	①影響は全くない	②登録しにくくなる	③参加が困難	④無回答	⑤その他	合計
A1 説明して理解してもらおうのが困難・面倒かられる	1	47	8	0	1	57
A2 場所的・時間的余裕がない・業務が煩雑になる	0	47	14	1	0	62
A3 患者と接する機会がない	0	4	0	0	0	4
A4 薬剤師が複数であり困難(徹底・連絡)	0	2	0	0	0	2
A5 医師が難色を示す・医療機関の合意がとれない	0	8	3	0	0	11

**ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)
B 実施の与える影響・これに伴う関係の悪化への懸念**

	①影響は全くない	②登録しにくくなる	③参加が困難	④無回答	⑤その他	合計
B1 患者さんへ与える影響(不安・コンプライアンスの低下・実験材料にされている・コミュニケーションの妨げ、来局しなくなる)	0	54	8	1	0	63
B2 医師・医療機関に悪影響(治療方針へ影響・迷惑がかかる)	0	16	2	1	0	19

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)
C 実施に伴って、伴う問題回避が調査へ与える影響

	①影響は全くない	②登録しにくくなる	③参加が困難	④無回答	⑤その他	合計
C1 登録数が減る	0	36	3	0	1	40
C2 選択的に登録することになる	1	22	1	0	0	24
C3 調査内容をゆがめる	0	4	1	0	0	5

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)
D 実施のしやすさ・工夫

	①影響は全くない	②登録しにくくなる	③参加が困難	④無回答	⑤その他	合計
D0 なんらかの工夫が必要	0	1	0	0	0	1
D1 パブリックポスターの内容を工夫	0	3	0	0	0	3
D2 口頭で	0	2	0	0	0	2
D3 拒否でなく同意	0	1	0	0	0	1
D4 実際に対象となる人のみ	0	5	0	0	0	5
D5 患者さんへアプローチする方法の工夫	0	2	0	0	0	2

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)
E 意義がわからない

	①影響は 全くない	②登録しに くなる	③参加が 困難	④無回答	⑤その他	合計
E1 意義がわからない	0	3	3	0	0	6
E2 自発報告ではいら ないのになぜPEMで必要 なのか	0	0	1	0	0	1
E3 名前がでないのだから よいのでは	0	2	2	0	0	4

ICの登録に与える影響に関する自由記載(複数回答)
Fやるべき Gその他

	①影響は 全くない	②登録しに くくなる	③参加が 困難	④無回答	⑤その他	合計
F1 必要である	1	8	0	0	0	9
F2 医療機関の了解は不要 である	1	0	0	0	0	1
F3 医師との連携が重要	0	0	0	0	1	1
G 予測できない・大きな問 題はない	0	2	0	0	0	2

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
久保田 潔		久保田 潔	J-PEM News No 1	東京大学 医学部 薬剤疫学講座		平成13年	全44頁-シ

雑誌（平成12年度の発表論文）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Yokotuka M, Aoyama M, Kubota K	The use of a medical dictionary for regulatory activities terminology (MedDRA) in prescription-event monitoring in Japan (PEM)	Int J Med Informatic	57	139-153	2000
Kubota K, Kawabe E, Hamada C, Yokotuka M, Morita Y, Hinotu S, Ohashi Y	Improving Special Associated with Signal Generation in Prescription-Event Monitoring (J-PEM)	Pharmacoepidemiol Drug Safety	9 suppl 1	S41	2000
Yokotuka M, Aoyama M, Kubota K, Kawabe E, Morita Y, Hamada C, Hinotu S	The use of a Medical Dictionary for Regulatory Activities Terminology (MedDRA) for Signal Generation in Prescription-Event Monitoring (J-PEM)	Pharmacoepidemiol Drug Safety	9 suppl 1	S40	2000
Kubota K, Kawabe E, Hinotu S, Hamada C, Ohashi Y, Kurokawa K	Pilot Study of Prescription-Event Monitoring in Japan (J-PEM) Comparing Troglitazone with Alternative Oral Hypoglycaemics	Eur J Clin Pharmacol	56	831-838	2001
Tanaka K, Morita Y, Kawabe E, Kubota K	Drug Use Investigation (DUI) and Prescription-Event Monitoring in Japan (J-PEM)	Pharmacoepidemiol Drug Safety		in press	
三溝和男, 樋之津史郎, 青山美砂子他	日本版処方-イベントモニタリング (J-PEM) で保険薬局の薬剤師からの情報を病院薬局の薬剤師からの情報で補う必要性について-J-PEMパイロットスタディにおける検討-	薬剤疫学	5(1)	11-24	2000
佐藤嗣道, 樋之津史郎, 河邊絵里他	日本版処方-イベントモニタリング (J-PEM) で報告されたイベントの医師-薬剤師間の一致性とそのシグナル生成における重要性	薬剤疫学	5	S51	2000

別添6-2

雑誌（平成12年度の発表論文）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
溝越恵美子 横塚美規 河邊絵里他	日本版処方-イベントモニタリング(J-PEM) におけるMed-DRAの効率的利用	臨床薬理	32(2)	397S	2001
河邊絵里 森田康子 重見千恵子他	日本版処方-イベントモニタリング(J-PEM) ハ°イベントスタディ(トリカリタソ)の解析結 果とシグナル生成の方法)	臨床薬理	32(2)	395S	2001
久保田潔	日本版処方-イベントモニタリング(J-PEM) ハ°イベントスタディの成果とJ-PEM2000の 展望	日本薬剤師会雑誌	53	105-109	2001